

熊野山

ふじみ野市立福岡中学校学校だより

令和5年度
第4号
令和5年7月3日発行

《保護者の方へ》
夏季休業中の「全校三者面談」のご協力よろしくお願ひいたします。

「努力」を続けることの意義と必要性

「努力した成果が必ず報われるとは限らない」

「努力をした者が全て報われるとは限らない。しかし、成功した者は皆すべからず努力している。」これはベートーヴェンの言葉といわれています。「あんなに勉強したのに点数がとれなかった。」とか「あんなに練習したのに県大会に出られなかった。」努力したけど報われなかった。そんな経験を経験しても一度はしているのではないのでしょうか？

確かに努力をしたからといって、必ず報われるわけではありません。しかし、目標を達成した人、夢を叶えた人は一人の例外なく必ず努力しているというのも紛れもない事実であると思います。

どのような状況でも自分が取り組んできた努力を信じて、自信をもって挑み続けることが大切です。いざというときに自信がもてない時は、もしかしたら自分自身の中で精一杯の努力をしたと思えないことが原因かもしれません。本気で努力をしたのであれば、思う通りの結果が出なくても「努力し

たのに無駄だった。」ではなく「あれだけ努力したのでしかたがない。」と思えるのではないのでしょうか？努力は報われなくてももって無駄になることはありません。自ら掲げた目標を達成し、夢を叶えるためには、できることから努力することが大切だと思います。

しかし、一人でずっと努力を続けることは難しいものです。何か困ったことがあったら先生や友達、家族の人などに、相談し、助けを求めめることも必要です。人に相談や助けを求めめることは、弱さではありません。人を頼り、人から頼られ、人を支え、人に支援を求めめる。そうして自分を磨き、自分をさらに伸ばしていくことができます。何で自分一人で行うとすること、それは「自立」ではなく「孤立」です。困ったときには、家族や友人、先生に自分の弱さを見せてもかまいません。ぜひ、「頼る」勇氣も持ってください。

日	曜	7月 学校行事(予定) ※変更する場合もあります。	部活
1	土		○
2	日		○
3	月		×
4	火		○
5	水	定例集金日	○
6	木	学年朝会	○
7	金	2, 3年校外学習	○
8	土		○
9	日		○
10	月		×
11	火	3年、あおぞら授業参観・保護者会	○
12	水	定例専門委員会(前期④)	×
13	木	生徒朝会 5時間①②③④⑤ 2年授業参観・保護者会	○
14	金	5時間①③④⑤⑥ 定例中央委員会 1年授業参観・保護者会	○
15	土		○
16	日		○
17	月	海の日	○
18	火	5時間①②④⑤⑥ 給食最終日	○
19	水	3時間 大掃除・ワックスがけ	○
20	木	1学期終業式	×
21	金	夏季休業日～8/24 全校三者面談週間～8/2	○
22	土	学総陸上県大会	○
23	日	学総陸上県大会	○
24	月		○
25	火		○
26	水		○
27	木		○
28	金		○
29	土		○
30	日		○
31	月		○

日	曜	8月 学校行事(予定) ※変更する場合もあります。	部活
1	火		○
2	水	全校三者面談最終日	○
3	木		○
4	金		○
5	土	埼玉県知事選挙会場準備 (PM) ※体育館・武道場使用不可	○
6	日	埼玉県知事選挙会場使用 (終日) ※体育館・武道場使用不可	○
7	月		○
8	火		○
9	水		○
10	木	サマーリフレッシュ・ウィーク～8/17 (学校閉庁)	×
11	金	山の日	×
12	土		×
13	日		×
14	月		×
15	火		×
16	水		×
17	木		×
18	金		○
19	土		○
20	日		○
21	月		○
22	火		○
23	水		○
24	木		○
25	金	第2学期 始業式	○
26	土	全校除草作業	○
27	日		○
28	月	短縮4時間①②③④ 全校二者面談① 給食開始	○
29	火	短縮4時間③④⑤⑥ 全校二者面談②	○
30	水	短縮4時間①②③④ 全校二者面談③	○
31	木	短縮4時間①②③④ 全校二者面談④ 学年朝会	○

令和5年度「生徒総会」

3年ぶりの開催に生徒の自治的な活動が輝く



6月21日(水)、3年ぶりの集合型の生徒総会を実施しました。体育館に、全校生徒が集まり、生徒会本部役員・専門委員会委員長が中心となり、生徒の手による自治的な活動を披露してくれました。

議長、書記の活躍により、終始スムーズに総会が進行できました。おかげで、生徒会本部役員、専門委員長をはじめ多くの生徒の協力によりとても有意義な内容になりました。この総会を通して、全生徒が生徒会の一員であるという自覚を持ち、

さらによい学校にしていくなために考える貴重な機会となりました。

総会の校長のあいさつでは私は以下のように述べました。「みなさんは、日頃の学校生活で本当によく頑張っているなど思い、感心しています。そこで、今日はそんな立派な君たち中学生に将来の社会勉強をも兼ねて、組織の総会というものを学び、体験してほしいと思います。

人は、一人では生きていけません。二人以上の人が一緒に過ごすところには、より良く過ごすためにルールというものが必要になります。また、無駄なく効率的に活動するためには、役割分担をします。福岡中学校にもいろいろなルールがあり、そのおかげで、毎日の生活がスムーズに流れているのです。生徒会における専門委員会の活動とは、生徒会組織の一つであり、生徒会活動の一つです。福岡中の生徒は全員、一人一人が生徒会の会員です。生徒会とは、みなさん生徒達による、学校生活をより良いものにするために

様々な活動を行う組織のことです。選挙で選ばれた本部役員と専門委員会が、仕事を分担しています。専門委員会では何か仕事をするときには、学級や学年を飛び越え、学校全体のために仕事をしているということをお忘れなくください。

さて、みなさんが将来、社会人になると、様々な集団に属します。職場以外に、地域の自治会であったり、趣味のサークルであったり、これらも一つの集団です。それぞれの集団は、年度始めに総会という会議を開き、前年度の活動報告や会計報告を行ったり、今年度の活動計画や予算案を示したりします。そして、会員の承認を得て、活動が進んでいくのです。今日は、生徒総会を通して、総会の趣旨や目的などを学んでください。

また、生徒会本部役員、各委員会委員長のリーダーシップのもと、周到な準備に励み、このような生徒総会が開催できることは、素晴らしいことだと思います。本部役員任せ、委員長任せではなく、一人一人が学校生活の充実と向上を目指して、積極的に総会の討議に参加してください。それではよろしくお祈りします。」と伝えました。

西部支部研究発表会

ミューズに響く吹奏楽部の演奏

6月14日(水)に、所沢市民会館・ミューズで「西部支部研究発表会」があり、福岡中学校の吹奏楽部が参加しました。埼玉県の西部地区の中学校が参加する発表会で、コンクール形式でないのが賞や上位大会はありませんが、練習の成果を発揮し、とても素晴らしい演奏を披露していました。

多くの中学校、高校が参加する中、福岡中学校は18番目に発表をしました。福岡中学校の吹奏楽部の演奏は、とても素晴らしく感じました。生徒の奏でるハーモニーは、会場にいた多くの人の心に響き感動を与えてくれたと思います。演奏の技術だけでなく仲間と築き上げ心こもった演奏だからこそできたと発表だともいいます。

8月3日(木)には、同じ会場の所沢市民会館・ミューズで吹奏楽コンクール西部地区大会に参加します。この大会は、コンクール形式で県大会を経て全国大会までつながる大会です。3年生を交えた現在のメンバーで参加する最後の大会でもあります。参加した生徒の一人一人の心に残る大会にできるように、練習に励んでほしいと思います。

生徒朝会

美化委員会・保健委員会

6月28日(水)の生徒朝会では、「美化委員会」と「保健委員会」からの発表がありました。「美化委員会」からは、清掃の取組について、美化委員が作成した動画で説明してくれました。この動画は、美化委員が脚本を考え、演技・撮影しわかりやすい動画にまとめてくれました。

また、「保健委員会」からは、スマートフォンや携帯電話の依存症や弊害について注意喚起を行っていただきました。今回、アンケート調査の結果を踏まえ、正しい使用のための情報も交えて説明してくれました。さすが、福中生だけあって、生徒会の委員会活動も素晴らしく取組と発表でした。

